

Linaro、GIGABYTE、ソシオネクストが共同で 「96Boards」準拠の開発環境を提供

ARM v8 アーキテクチャー対応、標準的な環境で汎用性の高いソフトウェア開発をサポート

[横浜発、2017年9月22日] 株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、Linaro、GIGABYTE と共同で、Linaro が策定する 96Boards 仕様に準拠したソフトウェア開発環境を構築し、2017年12月より提供を開始します。ソシオネクストのプロセッサを GIGABYTE が製造するハードウェアに搭載し、Linaro が 96Boards コミュニティを通じたサポートを行います。本開発環境の提供により ARM® ベースのソフトウェアの開発が促進され、IoT ゲートウェイ、エッジ、サーバーなどさまざまなアプリケーションにおいて ARM アーキテクチャーの利用が拡大することを目指しています。

IoT (Internet of Things) の急速な発展により、ゲートウェイでのデータ収集、エッジ処理からデータセンターにおける大規模クラウドサーバまで、それぞれのフェーズにおいて大量のデータを高速に処理することが求められています。これらの用途において、エネルギー効率改善およびコスト低減のための選択肢として ARM アーキテクチャーへの期待はより一層高まっています。このような現状に対応するため、Linaro、GIGABYTE、ソシオネクストの3社は、電力効率にすぐれたプロセッサをベースに ARM ネイティブな命令セットを利用して汎用性の高いソフトウェアを容易に開発することができる環境を構築しました。

ソシオネクストが提供する SynQuacer SC2A11 は、ARM v8 64 ビットアーキテクチャーの省電力コア Cortex-A53 を1チップに24コア内蔵し、「個々は比較的負荷の低いタスクだが全体のスループットが要求される」という用途に最適なプロセッサとして設計されました。ソシオネクストの最適化設計により1チップあたり5Wという超低消費電力を達成しています。また、ARM TrustZone を拡張したセキュリティ機能により、高い信頼性・堅牢性が要求される IoT ゲートウェイ (端末デバイスからの信号を収集、エッジまたはクラウドへ送信) などの用途にも CPU として広く活用されることを期待しています。この SC2A11 を 96Boards Enterprise 仕様に準拠したハードウェアに実装したことで、Linaro より公開されている各種ソフトウェアや各社から提供されている拡張ボードなどの資産を活用して、汎用性の高いソフトウェアを容易に開発することができます。

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006

お問い合わせフォーム: <http://socionext.com/jp/contact/>

George Grey (Linaro CEO) のコメント

「ARM ネイティブのソフトウェア開発にとって、ハードウェアが入手しにくいことが長い間障壁となっていました。Linaro は 96Boards プログラムを立ち上げ、最新の ARM ハードウェアを開発者が容易に手にできるようにしました。ソシオネクストの 24 コア内蔵 SynQuacer SoC が 96Boards Enterprise 仕様の microATX マザーボード、GIGABYTE のデスクトップシステムに搭載されることで、世界中の開発者に ARM ネイティブソフトウェアを開発できる環境が提供されます。私たちはこのプログラムでソシオネクスト、GIGABYTE と協力できることを大変うれしく思います。」

長谷川文哉 (GIGABYTE Sales Director) のコメント

「本日、この新しいハードウェアを提供できることを大変うれしく思います。GIGABYTE が長年培ったハードウェア技術の蓄積とソシオネクストのプロセッサ、Linaro コミュニティの力が融合し、IoT を始めとする最新のアプリケーションに比類ない機能と性能とを提供するこのプロジェクトに貢献できるということで、GIGABYTE のチームは活気に満ちています。」

渡辺 純 (ソシオネクスト SynQuacer プロジェクトリーダー) のコメント

「Linaro、GIGABYTE 両社との協力により、高効率プロセッサ SC2A11 を実装した 96Boards 準拠の開発用ハードウェアを実現することができました。96Boards コミュニティによる開発が促進され、SC2A11 の並列処理、高電力効率という特長をフルに活かすツールやアプリケーションが今後大幅に拡充されていくことを期待しています。」

SynQuacer SC2A11 はまた、ソシオネクストが独自に開発した DDT (Direct Data Transaction) テクノロジーと組み合わせることで多数のプロセッサを並列して動作させることが可能になります。現状では SC2A11 を 64 チップ並列したシステムでの動作を確認済みですが、DDT テクノロジーの拡張により、数千個レベルでの並列動作を可能にするための技術開発が進んでいます。このような画期的なスケーラビリティにより、ゲートウェイ、エッジからクラウドまでの幅広い用途で、最適な処理性能と消費電力のバランスを実現します。

ソシオネクストは 2017 年 9 月 25 日よりサンフランシスコで開催される「Linaro Connect」に参加し、今回発表した開発環境を展示します。

Linaro Connect: <http://connect.linaro.org/>

Linaro について

Linaro は、ARM エコシステムにおけるオープンソース開発のコラボレーションをリードしています。300 人以上のエンジニアが、ディベロッパーツール、Linux カーネル、ARM パワーマネージメントやその他のソフトウェア基盤など、ARM アーキテクチャー向けに開発されたオープンソースソフトウェアの統合や最適化に取り組んでいます。Linaro はどのディストリビューションに対しても中立です。上流工程での作業により最良のソフトウェア基盤をすべての開発者に提供し、

また差別化要因にはならないのにコストがかかる低レベルでの断片化を解消したいと望んでいます。Linaro の取り組みが効果的であることは、メンバー企業数の増加、また Linaro が Linux カーネルの 3.10 以降、開発に貢献した世界トップ 5 の企業の中に常にリストされ続けていることが証明しています。Linaro はまた、商用レベルのソフトウェア品質を保証するためにメンバー企業のハードウェアプラットフォームに対する包括的な試験および検証も実施しています。Linaro のエンジニアリング活動の範囲は、すべてオンラインで公開されています。詳しくは <http://www.linaro.org> および <http://www.96Boards.org> をご覧ください。

GIGABYTE について

GIGABYTE についての詳細は、<http://b2b.gigabyte.com> をご参照ください。

ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とする新しい企業です。映像・イメージング、ネットワークおよびコンピューティング分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015 年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しくは www.socionext.com/jp をご覧ください。

報道関係者お問い合わせ先

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006

<http://www.socionext.com/jp/contact/>

Linaro Multimedia

Linaro Limited

media@linaro.org

<https://www.linaro.org/contact/>

GIGABYTE

<https://www.gigabyte.com/Contact>

<https://www.facebook.com/gigabyteserver/?ref=ts&fref=ts>

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。



写真 1: SynQuacer 96Boards ハードウェア外観

[クリックで拡大](#)



写真 2: SynQuacer 96Boards ハードウェア
(サイドパネルを取り外した状態)

[クリックで拡大](#)

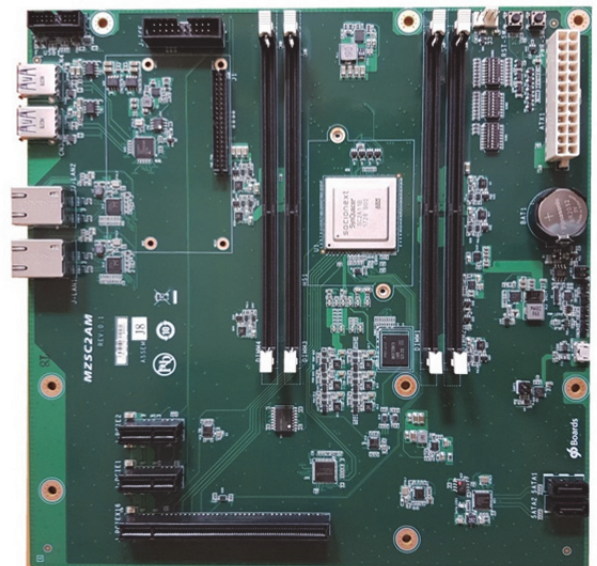


写真 3: SynQuacer SC2A11 搭載
microATX ボード

[クリックで拡大](#)